

平成22年3月9日

各位

上場会社名 株式会社ウェッジホールディングス  
 代表者 代表取締役社長 田代 宗雄  
 (コード番号 2388)  
 問合せ先責任者 執行役員 山下 泰弘  
 (TEL 03-5217-0723)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年11月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年9月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年10月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,000	280	270	60	321.28
今回発表予想(B)	1,900	280	260	160	760.71
増減額(B-A)	△100	—	△10	100	
増減率(%)	△5.0	—	△3.7	166.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年9月期第2四半期)	901	△43	29	8	115.14

平成22年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,200	720	700	250	1,338.67
今回発表予想(B)	3,900	840	800	450	2,076.22
増減額(B-A)	△300	120	100	200	
増減率(%)	△7.1	16.7	14.3	80.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年9月期)	2,417	137	322	204	1,673.25

#### 修正の理由

平成22年9月期の第2四半期連結累計期間業績予想につきましては、売上高は前回発表を1億円下回る19億円を見込んでおります。これは、コンテンツ事業におけるDVDパッケージ製品を中心に新規作品の売上高が伸び悩んだことにより、見込んでいた売上高を達成できなかったことによります。一方、営業利益は販売費及び一般管理費の削減効果が奏功したことにより、前回発表と同額の2億80百万円を見込んでおります。経常利益については、前回発表を10百万円下回る2億600百万円を見込んでおります。当期純利益はこれらの要因に加え、株式会社エースデュースを連結の範囲から除外することから特別利益(関係会社株式売却益)を計上することにより、前回発表を1億円上回る1億60百万円を見込んでおります。

平成22年9月期通期業績予想につきましては、売上高は前回発表を3億円下回る39億円を見込んでおります。これは、連結から除外される株式会社エースデュースの売上高の減少、並びに上期の売上高実績に基づき下期の予想を精査した結果によります。一方、営業利益及び経常利益については、ファイナンス事業において東南アジアで展開するオートバイローンの引受け事業の収益性向上が進展していること、並びに投資育成事業において新たな社債引受けを行ったことから今後の受取利息収益が増加する見込みとなったこと等、主に東南アジアで展開する事業の利益拡大を見込んでおり、営業利益は前回発表を1億20百万円上回る8億40百万円、経常利益は同1億円上回る8億円を見込んでおります。又、当期純利益についても、これらの影響に加えて第2四半期連結累計期間の特別利益の増加が反映することにより、前回発表を2億円上回る4億50百万円を見込んでおります。

以上